

食道癌においても ESD が普及しつつある。本号にはその適応と治療法、治療成績のすべてが網羅され、最新の知見が盛り込まれている。治療法は、主なデバイスについてそれぞれのエキスパートが具体的に解説している。治療を行うには偶発症を熟知しておく必要があるが、竹内らの詳細な論文は具体的であり、参考になる。また、術後狭窄に対しては井上らが予防的拡張術を解説している。治療成績は小野らおよび小山らが示しているように良好であり、ESD の有用性が高いことが示されている。

適応であるが、EMR と ESD の使い分けが問題である。門馬らは長径 15 mm が適応を選択する基準としている。一方、幕内らは 3.0 cm を基準にしているが、3.0 cm 以上の病変であっても両者に根本的な差はないと述べている。しかし、幕内

のような高いレベルの診断学や治療技術を有していることが前提であろう。治療法の選択は、今後 ESD が普及する中で明らかにされていくと思われる。

大きな病変の切除検体を病理学的に検索するには、藤田らが述べているように ESD のほうが優れている。術後に詳細な検討を行うためにも、一括切除と十分な病理学的検索が必要である。さらに、正確な組織診断を行うためには、変性、控減が少ない標本でなければならぬ。海上らは組織変性について詳細な病理学的検討を行い、ESD を推奨している。食道癌の内視鏡治療を行う先生にはぜひとも熟読していただきたい論文である。それとともに、幕内らが言う病理診断に盲従せず、自ら検鏡する内視鏡医が数多く輩出することを期待している。

胃と腸

4月号(第44巻・第5号)予告

発売予定
定 価4月25日
2,625円

主題／癌や炎症と鑑別が困難な消化管リンパ腫

序 説 主 題	癌や炎症と鑑別が困難な消化管悪性リンパ腫 …………… 市立旭川病院消化器病センター	斉 藤 裕 輔
	早期胃癌や胃炎などの鑑別が必要な胃 MALT リンパ腫 — X 線診断を中心に …………… 松山赤十字病院消化器内科	蔵原 晃一・他 赤松 泰次・他
主題研究 主題症例	胃 MALT リンパ腫の内視鏡所見 …………… 信州大学内視鏡診療部	新原 亨・他
	進行癌やその他の胃病変との鑑別が必要な胃悪性リンパ腫 …………… 南風病院消化器科	炭田 知宜・他
	胃悪性リンパ腫の内視鏡的特徴 …………… 広島大学病院消化器内科	
	癌や炎症と鑑別が困難な小腸悪性リンパ腫の臨床病理学的特徴 …………… 九州大学大学院医学研究院病態内科学	中村昌太郎・他
	癌や炎症と鑑別が困難な十二指腸・小腸悪性リンパ腫 …………… 名古屋大学大学院医学系研究科消化器内科学	丹羽 康正・他
	癌や炎症と鑑別が困難な大腸悪性リンパ腫 …………… 国立がんセンター中央病院内視鏡科	吉永 繁高・他
	消化管悪性リンパ腫の生検病理診断 …………… 福岡大学医学部病理	二村 聡・他
	光デジタル法を用いた腸管リンパ腫の診断 …………… 旭川医科大学第3内科	藤谷 幹浩・他
	食道原発 MALT リンパ腫の1例 …………… 広島通信病院内科	俣坂 成俊・他
	食道原発 MALT リンパ腫の1例 …………… まつもと医療センター松本病院外科	小池祥一郎・他
	大腸癌との鑑別に苦慮した大腸原発悪性リンパ腫の1例 …………… 松山赤十字病院消化器センター	山本栄一郎・他

胃と腸 (第44巻 第3号)

編 集 早期胃癌研究会

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

☎ 113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

☎ 本誌編集室直通 (03) 3817-5714

FAX (03) 3815-7802 / 3815-7982

E-mail: itc @ igaku-shoin.co.jp

http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/itocho/

2009年3月25日発行(毎月25日発行)

1部定価 2,625円(本体 2,500円 + 税 5%)

2009年 年々ぎめ予約購読料 36,410円

(増刊号 5,985円を含む 13冊)(送料弊社負担)

MedicalFinder パーソナルオプション付 47,500円

(送料弊社負担)

☎ 販売部直通 (03) 3817-5659

振替口座 00170-9-96693

印 刷 所 永和印刷(株)

☎ (03) 3813-5001

広告取扱 (有)文京メディカル ☎ (03) 3817-8036

・早期胃癌研究会は、当研究会、早期胃癌検診協会およびエーザイ株式会社の三者の共催で行われている。

・Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 1-28-23 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 2009, Printed in Japan.

・本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権(送信可能化権を含む)は(株)医学書院が保有します。

・JICIS <(株)日本著作出版権管理システム委託出版物>

本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は、そのつど事前に(株)日本著作出版権管理システム(電話 03-3817-5670, FAX 03-3815-8199)の許諾を得てください。

・医学書院ホームページ(インターネット) <http://www.igaku-shoin.co.jp>

(担当) 塩田・天野・能藤